

## 地方創生連携事業

---

### 日本酒事業



北海道に戦後初、日本酒の酒造会社が誕生



## prologue

---

はじめに

万年雪を冠する大雪山  
カムイインタラーアイヌ語で"神々の遊ぶ庭"と呼ばれる  
人を阻むような壮大な自然の中で  
流通やコストよりも価値がある空気と水が、そこにはありました。

極寒の大雪山の麓のまち、上川町

酒蔵の無かった土地に酒蔵をつくり、  
その土地にこだわった素材で、世界に通用する日本酒（地酒）を醸す  
日本酒の酒造会社—上川大雪酒造株式会社が誕生しました。

現在、日本酒の酒蔵は厳しい状況におかれ、  
日本酒の「酒造免許」は新規では発行されない状況とされています。

そのような中で実現した戦後初の快挙

『地域の価値を創造する』新たな地方創生の取り組みです。

当社は、上川大雪酒造と協力し  
日本酒を通して地方創生に貢献しています。

## concept

日本酒事業コンセプト

# 日本酒を活用した6次産業化地方創生ビジネスのイノベーション



### 1

license

上川大雪酒造の設立  
休眠中の三重県の酒造会社(免許)を北海道上川郡上川町に移転

### 2

creation

地域資源を活かした魅力のある産業創生と通年雇用の創出

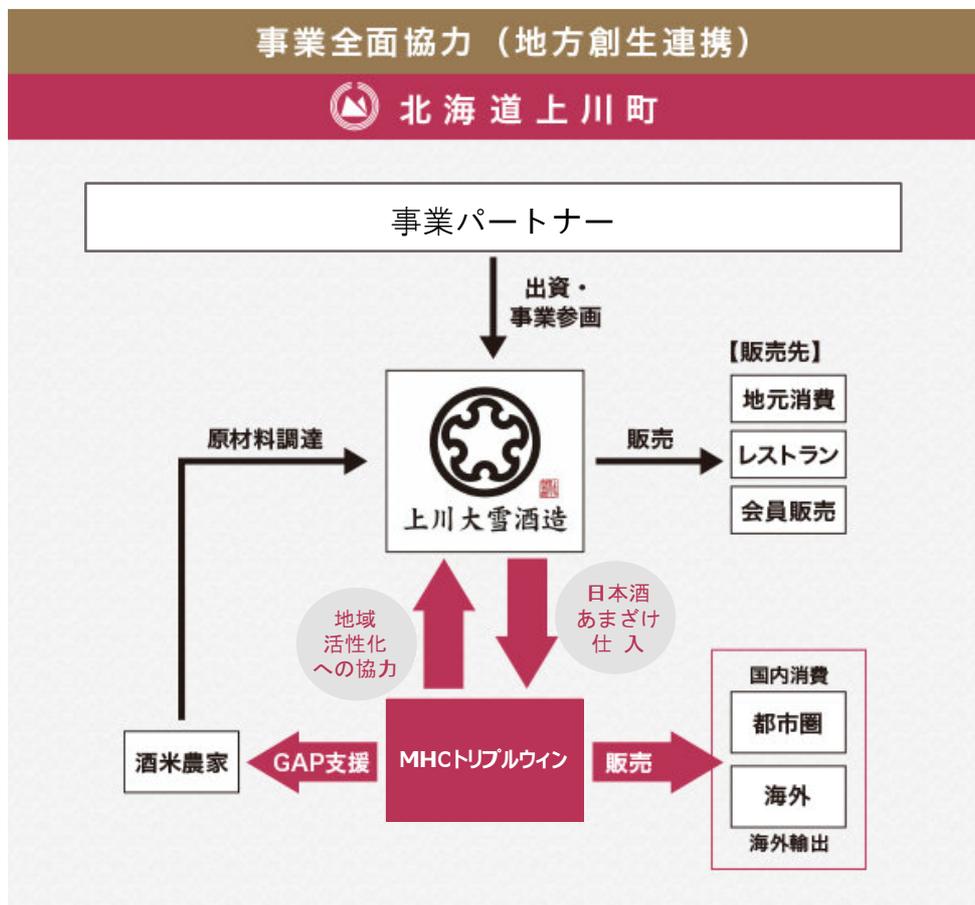
### 3

vitalization

酒蔵を起点とした農業・商業・観光業の連携による地域活性化

## about project

日本酒事業について



### 日本酒事業で地方創生に貢献

当社グループなどの幅ひろいネットワークを活用して  
酒蔵を起点とした農業・商業・観光業の連携を支援します。

上川町の産業振興及び雇用促進に協力する事業活動を通して地方創生に貢献します。

日本酒製造を中止していた三重県の酒造会社を、大雪山系の麓、豊富な天然水と広大な農地を有する北海道上川郡上川町に移転することで上川大雪酒造株式会社は設立されました。

本事業は酒蔵の無かった土地に酒蔵をつくり、その土地にこだわった素材で、世界に通用する日本酒（地酒）を醸す、「6次産業化地方創生ビジネス」による地域活性化をめざす取り組みです。